

令和4年度苫小牧市文化交流センター運営協議会定例会
会議結果（概要）

日時 令和5年3月28日（火）

13:50～15:00

場所 文化交流センター3階 学習室3

出席委員 岡田委員、北岸委員、小林委員、佐久間委員、高島委員
高橋委員、田中委員、福田委員 計8名
(欠席委員：北川委員、佐藤委員 2名)

事務局 生涯学習課 河本課長、斉藤課長補佐、野水主査
指定管理者 特定非営利活動法人ワーカーズコープ
三塚館長、佐々木副館長、渡邊副館長

-
- 1 開 会（進行） 斉藤課長補佐
 - 2 課長挨拶 河本課長
 - 3 委員紹介 出席委員（8名）
 - 4 事務局担当職員・指定管理者自己紹介 河本課長、斉藤課長補佐、野水主査
三塚館長、佐々木副館長、渡邊副館長
 - 5 会長・副会長の選出
会 長：高橋委員
副会長：高島委員
 - 6 議 事 （議事進行） 高橋会長
 - (1) 令和4年度 文化交流センター事業報告及び利用状況報告について
 - ① 資料に基づき三塚館長から報告
 - ② 質疑・意見：特になし
 - ③ 承 認
 - (2) 令和5年度 文化交流センター事業計画について
 - ① 資料に基づき三塚館長から説明
 - ② 質疑・意見
 - ・会 長：長生大学とアイボラの組合せなど、高齢者と若者が一体となった事業の企画など工夫が見られ頑張っていると思う。
地域との連携も意識しており、今後は楽しみである。
 - ・委 員：活性化を目指した取組みが多く、驚いている。事業の周知方法はどのようにしているのか。
 - ・館 長：公共施設を含め、市内二十数カ所にポスター等の開催案内掲示を依頼し実施している。今後はより一層、広報に努めていきたい。

- ・委員：団体間の横の連携が見られる。自分たちもボランティア活動に携わっており、取組を参考にさせていただく。
数多くの事業を展開しているが、財源は大丈夫なのか。
- ・館長：無駄を省く工夫を施しながら、実施している。電気料金等については、市からの助成等もあり対応できている。
- ・委員：多彩な事業を企画しているが、事業のアイデアはどのようにしているのか。
- ・館長：利用者からの意見を参考に、職員が工夫しながら企画している。
- ・委員：様々な体験教室や長生大学など対象年齢が多岐に渡っており、内容が充実してきたと考える。
自主事業が増加しているが、一般利用枠の確保に支障は出ないか。
- ・館長：残念ながら、サークル数の減少等で利用数が減少傾向にあり、問題はない。
- ・事務局：自主事業については、事前協議を実施し施設運営に支障がないことを確認しており、一般利用枠を圧迫することはない。
- ・会長：多彩な事業を実施しているが、委員が事業を知らない現状にある。指定管理者の負担にならない範囲で良いので、委員に周知する方法を検討してほしい。

③ 承認

7 閉 会

15:00